

鹿政第 289 号
令和 4 年 2 月 18 日

九州防衛局長
伊藤 哲也 様

鹿屋市長 中西 茂

米軍無人機の一時的展開に関する質問書について（依頼）

標記の件について、下記のとおり送付しますので、回答をお願いします。

記

- 1 質問書
別紙のとおり
- 2 回答期限
令和 4 年 2 月 28 日（月）

米軍無人機の一時展開に関する質問書

1. 現地調査について

- Q 1. 民間業者による対応可能性を確認するための必要な調査は基地外において実施するとしていますが、
- Q 1-1 基地外の「宿泊」については具体的にどのような調査を行いますか。
 - Q 1-2 " 「食事」については具体的にどのような調査を行いますか。
 - Q 1-3 " 「洗濯」については具体的にどのような調査を行いますか。
 - Q 1-4 " 「医療」については具体的にどのような調査を行いますか。
 - Q 1-5 " その他で予定している調査項目がありますか。あれば具体的にどのような調査を行いますか。
- Q 2. 基地外の調査は誰が、どのような方法等で行いますか。
※調査者：防衛省又は米軍関係者など
方 法：訪問、電話、メールなど
- Q 3. 現地調査はいつまでに完了させますか。その結果はいつ、どのような方法で地元の説明しますか。
- Q 4. 現地調査は複数回行うとありますが、どのような場合に複数回行いますか。
- Q 5. 現地調査には、米軍要参加するとのことですが、米軍の所属、滞在期間、滞在先、滞在人数、新型コロナウイルス対策は、どうなっていますか。
- Q 6. 現地調査の計画内容や調査結果については公表しますか。

2. 鹿屋航空基地への一時展開について

- Q 1. 展開先として、鹿屋航空基地を検討している理由は具体的に何ですか。
- Q 2. なぜ、鹿屋航空基地以外を検討しないのですか。他の自衛隊基地でも一時展開は可能なのではないのですか。
- Q 3. 今回の一時展開は米軍再編に伴うものですか。

Q 4. 今回の一時展開と「空中給油機KC-130の鹿屋航空基地におけるローテーション展開に関する協定」との関係性については、どのように捉えていますか。

Q 5. 鹿屋市は空中給油機KC-130訓練を受け入れています。市民に更なる負担を強いるのですか。

Q 6. 九州防衛局による鹿屋市への説明(1/27)では、今後の具体的なスケジュールは未定とする一方、「スピード感をもって取り組みたい」とありました。

また1/28には、防衛大臣が「検討を加速したい」と発言しています。地元の説明し、理解を得るための時期及び期間をどのように考えていますか。

Q 7. 今後、どのようなスケジュールで進めようとしているのですか。具体的な時期は、いつですか。

- ・ 現地調査に関する本市への説明の時期、内容
- ・ 現地調査の時期、期間
- ・ 市議会、市民等への説明の時期、方法
- ・ MQ-9のデモフライトの時期、内容
- ・ 日米及び日米間での手続きの時期、内容
- ・ 一時展開の開始時期、期間 など

Q 8. 地元の理解が得られないまま、鹿屋航空基地への一時展開を進めることがありますか。

Q 9. 仮に鹿屋航空基地に一時展開する場合、

Q 9-1 一時展開の期間はどのようになりますか。また、その期間をどのように担保しますか。

Q 9-2 展開する米軍部隊の所属、人数、MQ-9の機数など部隊の規模はどうなりますか。部隊の家族も同行可能とするのですか。

Q 9-3 警戒監視を行う地理的範囲はどのようになりますか。

Q 9-4 警戒監視はどのような対象物を、どのような方法で行いますか。

Q 9-5 鹿屋航空基地において米軍訓練が頻繁に行われ、基地使用が常態化するのではないですか。

Q10. なぜ、地元の説明する前に報道機関に情報を流すのですか。地元の理解を得て進めたいとの九州防衛局の発言と矛盾していると思いますがどうですか。今後このようなことがあるのですか。

- Q11. これまでの南日本新聞の報道内容（主に1/25、1/27、1/29）の事実関係は、どうなっていますか。
- Q12. 馬毛島への自衛隊基地・FCLP施設整備との関係は、どうなっていますか。
- Q13. 住民への説明は、どのように行いますか。
- Q14. 防衛省は、新聞報道があってから説明に来ましたが、報道が無ければ、いつ地元で説明を予定していたのですか。現地調査や一時展開を地元で説明しないで、進めるつもりでしたか。
- Q15. 偵察部隊ということですが、攻撃型へ移行できる部隊ですか。
- Q16. 一時展開ということですが、米軍が共同使用する基地ということになるのですか。
- Q17. 一時展開とのことですが、横田基地は一時展開を断続的に続けています。鹿屋航空基地も、そのようなことはないですか。
- Q18. 一時展開ということですが、操縦等に必要で永久的な施設を作るのではないのですか。
- Q19. 今回の一時展開で、鹿屋市への交付金がありますか。あるのなら、いくらになりますか。
- Q20. 鹿屋航空基地の運用に影響はないですか。
- Q21. 報道によるとMQ-9が7～8機が展開すると記載がありますが、なぜ、そんなに多くの機数が必要なのですか。
- Q22. 一時展開による経済波及効果はどの程度期待できますか。
- Q23. 一時展開による経済波及効果と米兵による犯罪などのリスクをどのように考えますか。
- Q24. 今回の無人機一時展開については、本年1月7日の2+2共同発表を基にしていると承知していますが、ほかに1月7日の2+2を基に国内で検討されている事案がありますか。

3. 市民の安全確保について

- Q 1. MQ-9の過去10年間の年度ごとの事故発生の状況は、どうなっていますか。(件数、発生場所、内容、原因、発生後の日米の対応・改善策(防止策))
- Q 2. 仮に鹿屋航空基地に一時展開した場合、MQ-9の飛行ルートはどのようになりますか。市街地上空を飛行しますか。
- Q 3. MQ-9の具体的な騒音のレベルを、現在、鹿屋航空基地に配備されている航空機等と比較するなど、具体的は、どの程度ですか。(離着陸時、飛行時、地上でのエンジン稼働中)
- Q 4. 飛行中に異常が生じた場合のリスクの回避方法は、どのように行いますか。
- Q 5. 警戒監視のために機体から発する電磁波等は人体に影響はありませんか。
- Q 6. 仮に鹿屋航空基地に一時展開した場合、鹿屋市が諸外国から軍事上の標的となることはないですか。
- Q 7. 仮に鹿屋航空基地に一時展開した場合、米軍の動向について
- Q 7-1 宿泊先はどこですか。民間に宿泊となった場合、何カ所に分散宿泊しますか。
- Q 7-2 市中に宿泊となった場合、市民とのトラブルが危惧されます。トラブルを未然に防止するため、鹿屋航空基地内の宿泊施設を拡充すべきではないですか。
- Q 7-3 市中に宿泊となった場合、基地への移動手段はどうなりますか。
- Q 7-4 宿泊先に関わらず、昼夜関係なく市中で自由に行動することになりますか。自家用車を使うのですか。行動制限はかけないのですか。行動をどのように把握しますか。
- Q 7-5 市中で事件・事故等を起こした場合、日米はどのように対応しますか。市民等に被害が生じた場合、日米はどのように補償しますか。
- Q 7-6 新型コロナウイルス対策を具体的には、どのように行いますか。
- Q 8. 米軍は、事件事故を起こしても住民の立場で考えません。沖縄をはじめ、他の地域で起こっているトラブルについて、どう考えますか。
- Q 9. 今回の一時展開部隊は、日本の風俗習慣や交通事情などを十分に理解し、尊重、遵守する部隊なのですか。

Q10. 基地外に生活する米軍は、本国では護身用に銃の所持を認められているようですが、日本で所持することは無いですか。

Q11. 医療については、米軍基地へ移送するとのことですが、それまでの応急措置は市内の病院で行うのですか。もし、そうであれば薬の量など、体格の違いで同じ処方でも病状に影響がある可能性があるのではないですか。

Q12. 米軍及び米軍関係者が事件・事故を起こした場合、日米地位協定により日本の警察の介入や裁判権が及ばないですが、日米地位協定の見直しを行うべきではないですか。

4. MQ-9について

Q1. 具体的な性能等を教えてください。

- ・ 飛行性能（速度、航続時間、航続距離、最大高度、飛行可能な天候）
- ・ 機能（具体的な警戒監視能力、警戒監視以外の機能）
- ・ その他（機体の長さ・重量、動力（燃料）、価格）

Q2. 操縦は具体的にどのように行うのですか。

- ・ 機体1機の操縦に必要な人数及び隊員の具体的な役割
- ・ 操縦者と機体の距離（遠隔操縦の範囲）
- ・ 運行中の機体の現在地・作動状況の把握方法 等

Q3. 整備はどのように行うのですか。（機体1機の整備に必要な人数及び隊員の具体的な役割 等）

Q4. 警戒監視用に攻撃機能を持たせることは可能ですか。

Q5. MQ-9の名前の由来は何ですか。

Q6. 状況によっては、MQ-9が攻撃型になる可能性がありますか。また、どういう場合に攻撃型になりますか。

Q7. 2月9日の説明時に、MQ-9の騒音は、120メートル離れたところで最大75デシベル程度と説明がありました。それは、離着時の音ですか。高度何メートルの音ですか。なぜ120メートル離れた場所なのですか。75デシベルとは日常生活では、どのくらいの程度の音ですか。